

(無断転載を禁ず)

# いぶすき検定

## 第2回 中級試験

### 問題用紙

(午前 13 時 30 分開始 制限時間 60 分)

#### 注意事項

1. 答案用紙の記入にあたっては、黒鉛筆またはシャープペンシルを使用すること。
2. 答案はすべて答案用紙に記入し、提出すること。
3. 答えの欄には、各問につき、1つだけ番号を記入すること。
4. 点数は100点をもって満点とし、50問で各2点の配点となります。

平成 26 年 8 月 24 日

指宿商工会議所

1. 指宿市は温暖で亜熱帯的な気候のため、市内には□が自生し、南方系の□チョウが乱舞する北限の地である。

- ① ヤシ・ツマベニ      ② ソテツ・アオスジアゲハ      ③ ソテツ・ツマベニ
- ④ ギョボク・ツマベニ    ⑤ ギョボク・アオスジアゲハ

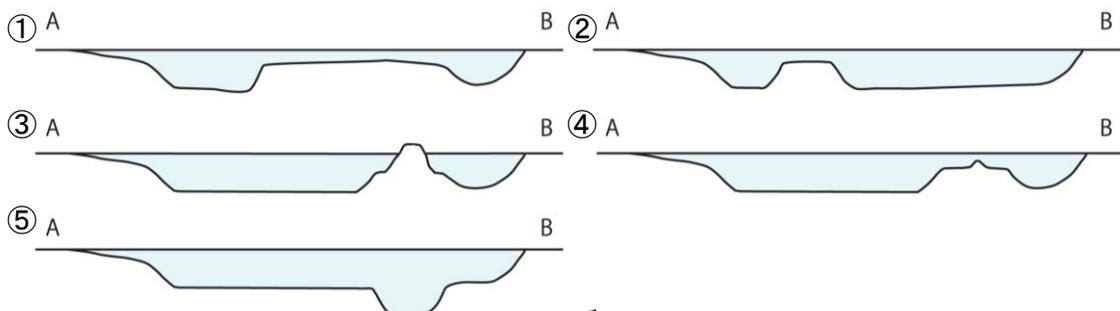
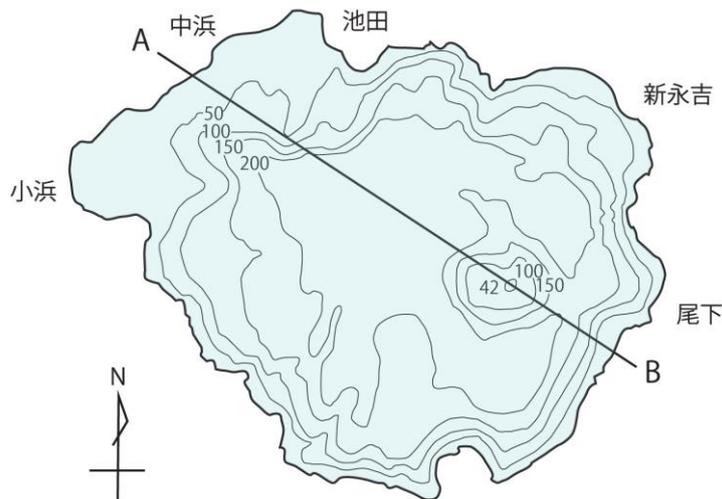
2. およそ10万年前に噴火したとされる阿多カルデラに関する記述のうち、正しいものは次のどれか。

- ① 高さ約200～300m、長さ約10 kmに渡り、池田湖の北西にのびる鬼門平が外輪山である。
- ② 作家森鷗外は「屏風岩」と表した。
- ③ 鬼門平に沿って百数十万年前にできたと推定されている銀鉱床が存在する。
- ④ 水産技術開発センターや道の駅いぶすきも阿多カルデラの範囲に入っている。
- ⑤ 開聞岳は、阿多カルデラ以前に噴火している。

3. 池田湖の噴火の中で数回の火砕流が発生したが、この堆積物が約30mの高さで見えており、県指定天然記念物に指定された場所は次のどれか。

- ① 魚見岳東側の崖      ② 松尾城東側の崖      ③ 伏目海岸の崖
- ④ 生見海岸付近の崖    ⑤ 観音崎の崖

4. 下の図は池田湖の湖底地形の概略図だが、A-Bのラインで断面図を描いた場合、次の図のうちのどれが最も近いか。



5. 指宿地方のマール地形、山川湾から北西に□と続く。

- ①成川→鰻池→池底→松ヶ窪
- ②成川→池底→鰻池→松ヶ窪
- ③鰻池→成川→池底→松ヶ窪
- ④鰻池→成川→松ヶ窪→池底
- ⑤松ヶ窪→池底→鰻池→成川

6. 『三国名勝図会』に嘉吉3年(1443)に水がたまつたと書かれている、開聞岳の北東に位置するマール地形はどれか。

- ① 水無池
- ② 大底月
- ③ 小底月
- ④ 鏡池
- ⑤ 池田湖

7. 知林ヶ島に関する記述のうち、正しいものは次のどれか。

- ①知林ヶ島の砂州は、鹿児島湾に入ってくる黒潮の流れのみで作られる。
- ②1342年征西将軍懐良親王が到着した薩州津とは知林ヶ島である。
- ③知林ヶ島には、第二次世界大戦中に海軍航空基地の滑走路が置かれていた。
- ④砂州の出現時間は最大で約4時間ほどである。
- ⑤知林ヶ島は、約3,700年前に海底で噴火を始めてできた火山である。

8. 魚見岳に関する記述のうち、間違っているものは次のどれか。

- ① 魚見岳の下の方は溶岩で、上の方は火山灰や火山岩片が堆積してできた火砕岩である。
- ② その昔、漁師たちが頂上から魚影を確かめたと伝えられる。
- ③ 天狗岩の背後の山中にある天狗の祠は、第二次大戦中に戦勝祈願で建てられた。
- ④ 第二次世界大戦中には、魚見岳の東側の岩をくりぬいて防空壕が作られた。
- ⑤ 山体の下の方は流れ模様が明瞭な石英安山岩でできている。

9. 開聞岳に関する記述のうち、間違っているものは次のどれか。

- ①開聞岳の誕生は、縄文時代後期で、その後大きく11回の噴火を繰り返した。
- ②開聞岳は4～6時間で登山できるため、最近観光客のために山頂にはトイレが完備された。
- ③開聞岳には硫黄島や金峰山とけんかをした昔話が残っている。
- ④江戸時代には「海門山」とも表された海上救護の神でもある。
- ⑤小岳は885年の溶岩ドームの形成と同時にできた爆裂火口とみられている。

10. 次の文化財のうち、山川石製でないものはどれか。

- ① 河野覚兵衛家墓石    ② 宮ヶ浜の捍海隄    ③ 島津斉彬墓石
- ④ 山川地頭仮屋石堀    ⑤ 魚見岳の天狗の祠

11. 川尻海岸に多く見られる  は、 の噴出物に含まれる鉱物で、ほかの砂粒より比重が  。

- ①オリビン・開聞岳・軽い    ②オリビン・開聞岳・重い
- ③オリビン・長崎鼻を形成した火山・重い    ④カオリン・長崎鼻を形成した火山・軽い
- ⑤カオリン・長崎鼻を形成した火山・重い

12. 伏目海岸の北側の崖は、 でできていて、波打ち際付近では、海水面とほぼ同じ高さ  
に  がある。

- ①池田湖火砕流堆積物・温泉源
- ②池田湖火砕流堆積物・水源
- ③阿多火砕流堆積物・水源
- ④山川ベースサージ・温泉源
- ⑤山川ベースサージ・水源

13. 指宿の昆虫に関する記述のうち、間違っているものはどれか。

- ① ツマベニチョウの幼虫の食樹はギョボクに限られる。
- ② 指宿はゲンジボタルが日本本土で一番最初に飛び交う地域である。
- ③ ツマベニチョウは南薩では指宿と、野間半島から枕崎市にかけての地域に生息している。
- ④ 4月下旬から11月下旬までは日本最大のヨナグニサンの姿も見ることができる。
- ⑤ 池田湖や鰻池などではベニトンボが見られる。

14. 指宿市内でウミガメの産卵場として知られているのは、知林ヶ島や長崎鼻の浜辺で、例年  に  の産卵が確認されている。

- ① 5～8月・アカウミガメ    ② 5～8月・マイタイ    ③ 7～10月・マイタイ  
④ 7～10月・アオウミガメ    ⑤ 7～10月・アカウミガメ

15. 潟山公園に生息している絶滅危惧種に登録されているトンボは、次のうちのどれか。

- ① ベッコウトンボ    ② ベニイトトンボ    ③ ベニヒメトンボ  
④ ダッコウトンボ    ⑤ ベニコウトンボ

16. 指宿市内には、これまで知られているだけでも120個所の遺跡があるが、市指定文化財に指定されているのは、 と  である。

- ① 弥次ヶ湯古墳・南摺ヶ浜遺跡    ② 弥次ヶ湯古墳・西多羅ヶ迫遺跡  
③ 弥次ヶ湯古墳・橋牟礼川遺跡    ④ 水迫遺跡・西多羅ヶ迫遺跡  
⑤ 弥次ヶ湯古墳・水迫遺跡

17.  小学校の校庭からは、弥生時代の竪穴式住居が14軒発見され、その時代の集落があったことが分かった。

- ① 開間    ② 大成    ③ 丹波    ④ 魚見    ⑤ 池田

18. 指宿市内の遺跡に関する記述のうち、正しいものは次のどれか。

- ① 大園原遺跡からは、男女の人物絵画が描かれた縄文土器が発見された。  
② 南摺ヶ浜遺跡では、中国から渡来した土器が出土している。  
③ 中尾迫遺跡は、縄文時代の鉄器づくり工房が発見された。  
④ 成川遺跡は、弥生時代～古墳時代にかけての集団墓地である。  
⑤ 水迫遺跡からは、約1万5千年前の洞窟住居跡が発見された。

19. 「いぶすき」の名前が歴史上はじめて登場する史料は  時代に成立した  という法典である。

- ① 奈良時代・古事記    ② 平安時代・延喜式    ③ 奈良時代・日本書紀  
④ 平安時代・薩摩国正税帳    ⑤ 鎌倉時代・関東下知状

20. 後醍醐天皇の建武政府が誕生すると、内裏大番役が再開され、指宿郡司として[ ]がその勤番に当たった。

- ① 指宿忠篤 ② 島津元久 ③ 平景本 ④ 肝付兼元 ⑤ 頼娃久虎

21. 鎌倉時代以降、指宿の政治的中心地であった松尾城に関する記述のうち、正しいものは次のどれか。

- ① 自然の地形を巧みに生かした平城である。  
② 天文4年には、頼娃兼洪の家老津曲兼任が指宿氏を追放し、松尾城は頼娃氏のものとなった。  
③ 伝承によると松尾城には天守閣があったとされる。  
④ 江戸時代の一国一城令の後も城としての機能は残った。  
⑤ 松尾城の一角には、現在、松尾崎神社が残っている。

22. 下の文化財のうち、最も古い時代ものはどれか。

- ① 弥次ヶ湯古墳 ② 橋牟礼川遺跡の子持勾玉 ③ 横瀬遺跡の青銅鏡  
④ 岩本遺跡の岩本式土器 ⑤ 敷領遺跡の鉄でできた甲臺

23. 江戸時代、当時の琉球からさつまいもを持ち帰り、その普及に努めた前田利右衛門。その功績をたたえて建立された徳光神社は、利右衛門を[ ]として祭っている。

- ① 前田神大御食持命 ② 芋蔓大御食持命 ③ 薩摩芋大御食持命  
④ 徳光大御食持命 ⑤ 玉蔓大御食持命

24. 湯のまちとして知られる指宿。江戸時代の「旅行用心集」には九州の温泉36か所が紹介され、その中に[ ]の揖宿郡の4つの温泉も含まれている。

- ① 弥次ヶ湯・鰻・二月田・湯の浜 ② 摺ヶ浜・芝立・成川・児ヶ水  
③ 摺ヶ浜・湯の里・鰻・児ヶ水 ④ 弥次ヶ湯・摺ヶ浜・二月田・湯の里  
⑤ 摺ヶ浜・芝立・成川・二月田

25. 江戸時代、オランダ人のカッテンディケが山川港に幕府軍艦で入港した際の記録が残っているが、山川港に入港した船は[ A ]に所属する咸臨丸で、船長は[ B ]、薩摩藩主島津斉彬が山川港を訪れ乗船している。

- ① A長崎海軍伝習所・B勝海舟 ② A神戸海軍伝習所・B榎本武揚  
③ A神戸海軍伝習所・B勝海舟 ④ A長崎海軍伝習所・B坂本龍馬  
⑤ A築地海軍操練所・B坂本龍馬

26. 江戸時代、琉球使節団が枚聞神社に奉納した扁額は次のうちどれか。



27. 江戸時代に指宿で行われた公共事業の中で、島津斉彬が命じて行ったものは次のうちのどれか。

- ① 湊川橋の架橋      ② 宮ヶ浜防波堤（捍海隄の築造）      ③ 97か所の井戸の新設  
④ 揖宿神社の改築      ⑤ 二反田川の石積み堤防工事

28. 幕末の山川港に関する記述のうち、間違っているものは次のどれか。

- ① 1858年、幕府軍艦「咸臨丸」が山川港に入港し、勝海舟と島津斉彬が会談を行った。  
② 1837年、イギリス船籍のモリソン号が岡兎ヶ水沖に現れたが、薩摩藩はいきなり砲撃したため、砲台が占領された。  
③ 1863年、薩英戦争に備えて、成川浜に火薬製造所が設置された。  
④ 1854年、アメリカ軍艦が山川港に来航した。  
⑤ 前田勘助日記には、1863年2月、佐多沖から山川に向かう異国船が通行したとの記録がある。

29. 写真のうち、国登録有形文化財の建造物はいくつあるか。



宮ヶ浜港防波堤（捍海隄）



湊川橋



松尾崎神社



中俣家住宅主屋



河野覚兵衛屋敷跡石塀

- ① 1つ ② 2つ ③ 3つ ④ 4つ ⑤ 5つ

30. 明治7年、鰻温泉に湯治に来た西郷隆盛。後にその時の様子を書き残した人物は次のうちのどれか。

- ① 福沢諭吉 ② 伊藤博文 ③ 江藤新平 ④ 福村市左衛門 ⑤ 樺山資紀

31. 枚聞神社に隣接してあった寺院で、廃仏毀釈で廃寺になった寺の名前は次のうちのどれか。

- ① 世足軒 ② 源忠寺 ③ 瑞応院 ④ 光明寺 ⑤ 梅月禅寺

32. 第二次大戦末期、本土決戦に備えて浜児ヶ水と魚見漁港近くに配備されたのは、次のうちのどれか。

- ① 伊400型潜水艦 ② 震洋 ③ 100トン戦車 ④ 桜花 ⑤ 15インチ高射砲

33. 揖宿郡の郡名に「揖宿」が定められたのは□□□□のことである。

- ① 安土・桃山時代 ② 江戸時代 ③ 明治時代 ④ 大正時代 ⑤ 昭和12年

34. 開聞（ヒラキキ）の地名の由来について説明した文章で小川亥三郎氏の説はどれか。

- ① 新羅（シラギ）と繋がりが深いことが由来となっている
- ② 開聞岳の地形を表した「平木木」が由来となっている
- ③ 天智天皇が詠んだ和歌「君が目を開きき山に泊り居て斯くや恋ひむも君が目を欲り」が由来となっている
- ④ 大宮姫の従者白木（シラキ）が由来となっている
- ⑤ 古代中国の西の神「白虎（ビヤッコ）」の音読み「シラキ」が転じたもの

35. 右の写真にまつわる言い伝えは次のうちのどれか。

- ① 元寇の際、暴風雨にあつて入野海岸に打ち上げられた元軍の唐人を祭ったもの。
- ② 日向の三の山の戦で戦死した平景乗を供養したもの。
- ③ 清見城が知覧の佐多氏に攻められ落城した際に、戦死した一族の冥福を祈って建立されたもの。
- ④ 関ヶ原の戦いで戦死した指宿出身者を供養するもの
- ⑤ 江戸時代、薩摩藩三孝子の一人だったといわれる佐左衛門の遺徳をたたえたもの。



36. 次の文章は、指宿の郷土芸能を説明したものだが、それは①～⑤のどれか。

「太鼓踊の一種で、色鮮やかな陣羽織風の衣装を身に付けた舞い手が、鐘や太鼓を打ち鳴らしながら勇ましく舞う。」

- ① 坂田踊    ② 古琴節    ③ 前薊馬方踊    ④ 唐人踊    ⑤ ごちょう踊

37. 成川の南方神社と成川神舞に関する記述で、正しいものは次のうちのどれか。

- ① 南方神社は、明治の初めまで開聞九社大明神といわれた、成川、小川、浜兎ヶ水を氏子域とする神社である。
- ② 成川神舞は、2代藩主島津斉彬の前で舞った記録があることから、380年以上の伝統を持つ。
- ③ かつて成川神舞は、島津家のためにのみ舞われていたものである。
- ④ 成川神舞は、現在は10月28日に近い土曜日からグレといわれる町まわりの御神幸が行われ、翌日曜日の早朝から神舞が奉納される。
- ⑤ 南方神社に伝わる神舞は14の舞があり、成川神舞保存会が伝承している。

38. 鰻地区で行われている伝統行事で、藁人形やヤツデ、餅などを吊るした綱を、集落の入口の道路を横切って張り、集落の外に向かって小石を投げる悪疫よけの行事はどれか。

- ① メンドン ② ダセチツ ③ イシナト ④ トツノモツツイ ⑤ ウナツメイ

39. 藩主 島津重豪から表彰され米6石とお金を渡されたと人物について記した石碑が湊地区にあるが、それは次のどの石碑か。

- ① 孝女袈裟子の碑 ② 湊太左衛門の碑 ③ 第8代濱崎太平次顕彰碑  
④ 揖宿捍海隄碑 ⑤ 孝子佐左衛門の碑

40. 指宿産のたばこに関する記述のうち、間違っているのは次のどれか。

- ① 江戸時代の文献「三国名勝図会」などによれば、指宿は日本のたばこの発祥の地ということになる。  
② 明治初めごろは、今和泉地区に大きな製造工場があって、県内生産の約半分を指宿産が占めていた。  
③ 火つきと舌ざわりのよさが“うり”で、「指宿葉」と呼ばれた。  
④ 「指宿葉」は、大正4年から終戦まで皇室の御料用に指定された。  
⑤ 時代とともに消費者の嗜好も変化し、「指宿葉」の生産は昭和48年で終了した。

41. 黒牛、黒豚に続く第3のブランドとして期待される「黒さつま鶏」は、約6年の歳月をかけて開発された。黒さつま鶏は、と横斑プリマスロックを掛け合わせたものである。

- ① 烏骨鶏  
② チャボ  
③ 薩摩鶏  
④ ロードアイランドレッド  
⑤ 赤色コーニッシュ

42. 池田湖で本格的に養魚を始めたのはのことで、鯉、鰻などが養殖され、市制施行の昭和29年には稚鮎の増殖が主体となり、琵琶湖に次ぐ種苗生産地として知られるようになった。一方、閉鎖水域である池田湖の水質が悪化して富栄養化が進んだ。に発生した赤潮の原因が養殖の餌による有機物の堆積物と考えられることから、管轄する鹿児島県の規制等もあって廃業等が進み、現在では事業者のみが鯉の養殖を行っている。

- ① 昭和30年 ・ 昭和56、57年 ・ 3      ② 大正12年 ・ 昭和23、24年 ・ 1  
③ 昭和24年 ・ 昭和56、57年 ・ 1      ④ 昭和24年 ・ 昭和23、24年 ・ 3  
⑤ 昭和30年 ・ 昭和10、11年 ・ 3

43. 年、山川でかつお節製造が始まった。全国のかつお節の約75%は鹿児島県で作られており、その内、約36%は山川で枕崎に次ぎ全国2位の産地。しかし、本枯れ節に限れば全国の約割を製造しており、日本一を誇る。

- ① 慶応4・7割    ② 明治43・7割    ③ 明治43・9割    ④ 大正8・7割  
⑤ 大正8・9割

44. 指宿の海上交通の記述として正しいものは、次のどれか。

- ① 明治33年には、山川—鹿児島を結ぶ鹿児島湾内航路が開設されたが、直後に高速船の運行が始まった  
② 山川—枕崎航路の開設は昭和43年のこと。現在、フェリーなんきゅうが両区間を航行している  
③ フェリーなんきゅうは、旅客95人のみ搬送可能で、乗用車は搬送できない  
④ 指宿と屋久島・種子島を結んでいるのが、超高速の水中翼船「トッピー」と「ロケット」である  
⑤ トッピーとは山川の方言でトビウオのことである

45. 指宿の祭りを開催月順に正しく並べたのは、次のうちどれか。

A、産業まつり B、山川みなと祭り C、開聞そうめん夏祭り

- ① A—B—C    ② C—B—A    ③ C—A—B    ④ B—C—A    ⑤ B—A—C

46. さつまいもに関する記述のうち、間違っているものはどれか。

- ① 船員だった前田利右衛門はさつまいもの種芋を台湾から持ち帰ったとされる  
② さつまいもが広がったことで享保の大飢饉でも薩摩では餓死者がほとんど出なかったとされる  
③ さつまいもの栽培を関東に広めたのは、青木昆陽とされている  
④ 現在、指宿市では、青果用、でんぷん用、焼酎用、加工用のさつまいもが作付されている  
⑤ さつまいもの別名は甘藷である

47. 次の観光名所と関連するキーワードの組み合わせで、間違っているものはどれか。

- ① JR西大山駅 と 幸せの黄色いポスト    ② 川尻海岸 と オリビン  
③ 開聞山麓自然公園 と トカラ馬    ④ 知林ヶ島 と 幸せの鐘「チリンズベル」  
⑤ 砂むし会館「砂楽」 と 塩田跡

48. 次のうち、薩摩が生んだ幕末の豪商 濱崎太平次ゆかりの地を巡るまち歩きコース上にないものはどれか。

- ① 第八代濱崎太平次正房墓
- ② 調所広郷招魂墓
- ③ 濱崎太平次の銅像
- ④ 濱崎太平次屋敷跡
- ⑤ 稻荷神社

49. 指宿市には、5つの漁港( A )、山川、児ヶ水、川尻、脇浦漁港)と4つの港湾(指宿、魚見、宮ヶ浜、 B 港)と3つの漁業協同組合(指宿、山川町、 C 漁協)がある。

- ① A 宮ヶ浜・B 伏目・C 開間
- ② A 指宿・B 山川・C 川尻
- ③ A 宮ヶ浜・B 瀬崎・C かいゑい
- ④ A 宮ヶ浜・B 山川・C 開間
- ⑤ A 今和泉・B 瀬崎・C かいゑい

50. 指宿の名物料理やスイーツに関する記述のうち、間違っているのは次のどれか。

- ① 温たまらん丼の「温泉卵」には「さつま芋卵」を使用している
- ② そらまめスイーツは生産量日本一を誇る指宿のそらまめを使って開発された
- ③ 温たまらん豚はワインに合う料理として開発された
- ④ 唐船峡めんつゆは楽天ランキングで5年連続第1位を獲得している
- ⑤ 勝武士ラーメンは、山川産の本枯れ節をトッピングしている